令和６年3月
第56号

《編集・発行》
相模原市農業委員会
相模原市中央区中央2丁目11番15号
Tel　042-769-8292（直通）

相模原市農業委員会

農業のうごき

さがみはら市民朝市（北部地区）に出店した新規就農者（中央区中央）

新規就農者連絡会は、現在、13名のメンバーで活動しています。毎月の定例会では、販路の拡大や品質向上に向けた情報交換や先輩新規農業者からのアドバイスをもらうなどの交流をしており、農業技術の向上をするために実地研修や講習会を開催しています。

メンバー内には、市民朝市の登録団体である相模原野菜生産倶楽部に所属している農業者もいて、毎週開催される市民朝市には、みんなで協力し合いながら出店し、丹精込めて作った農産物を販売しています。また、各メンバーは、ＪＡ相模原市農産物直売所ベジたべーな・ベジたべーな mini をはじめ、市内スーパーや学校給食などに出荷しています。

新規就農者連絡会
（平成26年度設立）

市内で新規就農し、農業技術の向上や生産・販売に関する協力を行い、相模原市の農業振興に寄与することを目的としています。相模原市内に新規就農した個人および市農協または関係機関の実施する農業研修受講者にて構成しています。

お問い合わせ先　相模原市農業協同組合　営農センター　電話 042-762-4336

がんばる若手農家さんの紹介 No.13
～「おいしいから」といって買ってもらえるように～

廣瀬（ひろせ）　宗彦（むねひこ）さん
（令和4年就農：上溝地区）

栽培品目
ニンジン・サツマイモ・ニンニク・ソラマメ・ショウガ・ジャガイモなど

出荷先
ヨークフーズ（田名店）、スーパー三和（西橋本店、上鶴間店、相模大野店）、さがみはらアンテナショップ sagamix（相模大野）、いなげや（下九沢店）、さがみはら市民朝市（1面参照）

どんなきっかけで農業を始めましたか。

新しい仕事を探していたときに始めた、北海道一周旅がきっかけです。そこで自然に触れ、地元の方との温かい交流を経て、第一次産業に興味を持ちました。最初は三浦市や川崎市で露地野菜の栽培をお手伝いしていましたが、愛川町で有機農業に出会った後、JA 相模原市に農地を紹介してもらい、相模原市で就農しました。

就農する際に大変だったことは何ですか。

相模原市は有機農業をやっている農家が少ないため、参入するときは大変でした。自宅との距離の関係で相模原市を選んだのがきっかけでしたが、新規就農者連絡会での活発な情報交換や、JA 相模原市のサポートがあったので、相模原市を選んで良かったと思っています。

栽培で力を入れている点を教えてください。

作っている野菜は全て農薬を使用していないので、緑肥を用いた雑草対策、病害虫対策に力を入れています。昨年は果菜類の被害を受けたので、今年はニンジン等の根菜類に焦点をあてて栽培していこうと思っています。相模原で作ったものを相模原のみなさんに食べてもらえるように、日々頑張っています。さがみはら市民朝市では自分の作った野菜を目当てに買いに来てくれる方もいて、励みになっています。

将来の目標は何ですか。

有機農業に取り組んでいることを広めたいというより、おいしい野菜を食べてもらいたい気持ちが強いです。「廣瀬さんの野菜はおいしいから」という理由でみなさんに選んでもらえるようになりたいです。今後も、認定農業者になることを目指して頑張っていきます。

農地再生モデル事業　津久井在来大豆を学校給食・大学生等向け食材支援へ提供

農業委員会では、農地再生モデル事業として、農業委員や農地利用最適化推進委員が農業者の高齢化や担い手不足により耕作されなくなった農地を再生し担い手へ引き継ぐ事業を実施しています。

今年度、緑区鳥屋の圃場では、津久井在来大豆を栽培し、収穫した津久井在来大豆は、学校給食をはじめ、大学生等向け食材支援として、納豆ときなこを提供しました。

また、緑区大島の圃場では、草刈りによる整備を行いました。

こうして再生された農地は、持続した農地の保全とともに、新たな担い手へ引継ぎ、相模原市の農業の発展につなげていきます。

令和6年度相模原市農地等の利用の最適化の推進に関する意見に対する回答

昨年11月に提出した農地利用の最適化の推進に関する意見（農業のうごき第55号に掲載）に対しての市からの回答がありました。
【回答の主な内容】　　※回答の詳細については、市ホームページに掲載しています。

1　都市農業の推進について

（1）地場農産物等のブランド化については実験圃場整備事業補助金による新規技術の導入支援や加工品開発事業等委託などに、食農教育については保育園への講師派遣や小学生向けのもち米の栽培体験などに取り組んでおり、今後も引き続き充実に努めていく。小規模農家の支援策については農協と検討していく。
（2）農業生産コストの増加等への対応について、令和4・5年度に給付金の支給を行っており、今後も市が活用できる農業者の支援に関する制度について、迅速に対応していく。
（3）環境配慮型農業の推進について、オーガニックビレッジ宣言を行い、実証圃場の設置や講習会の開催、有機農業で栽培された市内産米の小・中学校給食への提供などに取り組んでいる。
（4）総合的な相談体制の充実について、様々な相談会へ参加しており、また、関係機関と連携しながら市ホームページなどによる情報発信について検討を進めていく。

2　遊休農地の発生防止・解消について

（1）遊休農地のうち耕作放棄地については、市耕作放棄地対策協議会を通じた耕作放棄地の再生などを行っている。また、相続等により農業を継続できない方へのサポートについては、引き続き、他市の先行事例を研究するとともに、関係機関と協力しながら、個々の事例に応じた対応に努めていく。
（2）鳥獣被害への対策について、市内全域を対象としている農作物鳥獣害防護柵への設置補助事業において設置指導や予算確保に努めていく。小型鳥獣の処分については引き続き関係機関へ要望していく。また、ICT付き大型捕獲檻の導入やドローンの活用などについて引き続き取り組んでいく。

3　担い手への集積・集約化について

（1）相模原農業振興地域の整備について、本市の財政状況を考慮しながら、計画に基づく施策を進めていく。また、金原地区については農業生産基盤の整備に向け、土地改良事業の基本構想を策定し、地権者との合意形成を図りながら事業を推進していく。藤野地区の大日野原圃場に進入する農道については、令和3年度から危険箇所の改善を図っており、今後も引き続き一部の危険箇所の改善を検討していく。
（2）地域農業の将来像を描く「地域計画」の策定については、国等からの各種補助金等を受けるための必須要件となる見込みであるため、情報を集めながら取り組んでいく。

4　新規参入の促進について

（1）新規参入者の促進について、農地のあっせんや就農相談で農協や県立かながわ農業アカデミーとの連携に取り組んでいく。また、市内農業者の研修生の受入実績について適宜、情報共有を行っていく。
（2）新規参入希望者に対しては、関係機関と連携しながら、就農要件や農地情報、補助制度等について必要な情報提供を行っていく。
（3）新規参入者に対し、技術面に関して県農業技術センター等と連携した支援を行っている。作業場の確保については農協と課題を共有し対応を検討していく。新規就農後の補助制度等については、関係機関と連携しながら就農時期等に応じた必要な情報提供を行っている。

農業委員会では、毎年、県や市へ、農業に関する意見、要望を提出しておりますので、各地区の農業委員、農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局へ皆様の意見をお寄せください。

市内農地の賃借料情報

昨年1月から12月までに締結された賃貸借における賃借料水準（10アール当たり）は、次のとおりです。
これは、農地の賃貸借契約をする際の目安となるよう、実際に締結された賃貸借契約の契約を基に作成したものです。この金額は目安ですので、実際に契約を締結しようとする際は、契約当事者間で十分に話し合って決めてください。

（賃借料：円／年／10アール）

畑（普通畑）	地　域	平均額	最高額	最低額	データ数
	相模原市全域	7,800	16,500	3,000	81

※田（水稲）については、データが公表すべき基準（5件）に満たないため公表なし。

令和５年度農政活動協力金について

募金総額1,168,200円

【協力者数1,947名×募金額600円】

昨年11月から12月にかけてご協力いただいた「神奈川県農業会議農政活動協力金」の募金について、集計結果を報告します。
この募金は、県内の農業振興と農業者の経営向上のための農政活動等の資金として活用されます。

潤水都市さがみはら第５９回相模原市農業まつり「農畜産物共進会受賞者」について

市内農作物を品評する「農畜産物共進会」で「生産物 津久井在来大豆の部」が開催され、菱山 喜章さんが優秀賞を受賞されました。

お問い合わせ先 農政課 042−769−8239

令和６年度 相模原市農業委員会総会開催予定

	日　程	会　場
第26回	令和6年 4月30日（火）	市民会館3階第1大会議室
第27回	令和6年 5月31日（金）	市民会館3階第1大会議室
第28回	令和6年 6月28日（金）	市民会館3階第1大会議室
第29回	令和6年 7月31日（水）	市役所第2別館3階第3委員会室
第30回	令和6年 8月30日（金）	未　定
第31回	令和6年 10月1日（火）	市役所第2別館3階第3委員会室
第32回	令和6年10月31日（木）	市役所第2別館3階第3委員会室
第33回	令和6年11月29日（金）	未　定
第34回	令和6年12月26日（木）	市役所第2別館3階第3委員会室
第35回	令和7年 1月31日（金）	市役所第2別館3階第3委員会室
第36回	令和7年 2月28日（金）	未　定
第37回	令和7年 3月27日（木）	未　定

※総会は原則午後1時30分から開催します。※日程等は変更になる場合がありますので、農業委員会事務局にご確認ください。